

理事長にインタビュー

理事長
かわ た ゆう すけ
河田 有祐 先生

「患者様に寄り添い、自己研鑽に励んで、最良の治療を提供していきたい。」

「池田歯科医院」は、1981年より開院され、ホームドクターとして地元根付いた歯科クリニックです。理事長である河田先生は、お若いながらも歯学博士号を持ち、大学病院で数多くの難症例を経験されている気鋭の歯科医師です。今回はそんな河田先生に気になるインプラントのことやクリニックのことなどについてお伺いしました。

インプラントは残ったご自身の歯を守ってくれる

—— まずはいきなりですが、河田先生が考えるインプラントの最大のメリットとは何でしょうか？

当院は保険治療の方も来院され、入れ歯を選択される患者様もいらっしゃいます。

しかし、入れ歯治療は安価で型を取るだけで作成できる手頃な治療である反面、残りの健康な歯に負荷がかかり、結果歯を失ってしまうというデメリットもあります。

その点、インプラントは高額ですが、入れ歯より負荷がかからず、残ったご自身の歯を守ってくれるという、大きなメリットがあります。

—— 自分の歯を守ってくれる、確かに大きなメリットですね！

では、実際にインプラントにされた方のお声はいかがですか？

食生活の面で喜びの声をいただいております。理由としては、今まで食べられなかった物が食べられる



ようになったり、しっかりと噛みしめながら食事ができるなど、食生活における恩恵があるからだと考えています。その他にも、「旅行でおいしいものを食べる楽しみが増えた」など個人差はあると思いますが、そのような副次的効果もあるのではないのでしょうか。そのようなお声をいただけるよう、最良の治療に努めています。

—— しかしメリットが多いと言っても、インプラントは「何となく怖い」というイメージを持つ方も多いと思いますが、実際のところどうでしょうか？

手術を含めた治療に対するお声としては、皆様そるって「思っていたより楽だった。」とおっしゃいます。実際の手術時間も一本15分程度で、術後の痛みなどの症状も、皆様1～2日間鎮痛剤を服用される程度です。

また当院は、患者様の不安を取り除くためしっかりとお話をお聞きし、信頼関係を築いた上で手術に臨んでおりますのでご安心ください。

歯科医師は患者様の人生を豊かにするお手伝いができる

—— ところで、河田先生は常に進化するインプラントの技術、知識をどのように習得されておられますか？

インプラントは日々進歩しており、新たな方法や考え方が発表されています。しかしながら、私は必ずしも最新が最良ではないと考えております。根拠と実績を検証し、私自身が納得した方法を取り入れています。様々な治療の中でインプラント治療は、歯が無くなりお困りの方にとって大変有効な選択肢です。私は、それぞれの患者様に合った最良の治療を提供していきたいと思っています。

—— では、患者様とコミュニケーションをとる上で心掛けている点はどういったところでしょうか？

一点目は、患者様の立場に立って考える事です。患者様には色んな背景があり、経済的な状況もありますし、できるだけ希望を汲み取って、治療が終わった時点で、心から満足してもらえようように心掛けています。

二点目は、患者様に私自身の事も理解していただくことです。インプラント治療はその後のメンテナンスも必要ですので、長いお付き合いが出来るよう、信頼関係を築き、患者様のご理解が得られるように心掛けています。

—— 信頼関係がとても大切ということですね。それでは河田先生、ずばり！クリニックの強みはどこでしょうか？

そうですね。当院の強みは、その患者様との信頼関係だと思っています。長年積み上げてきた患者様との信頼関係があってこそ、今までクリニックを継続することができました。今後もその信頼関係を大切にしたい、患者様にとって最良と思える治療をご提供できるように、技術や設備を整えていきたいと考えています。

—— 話は変わりますが、ご多忙だとは思いますが休日はどのように過ごされていますか？

セミナーや勉強会に参加しています。それ以外のプライベートのお話をすると、もっぱら家族と過ごし

ています。最近、妻がゴルフを始めたので一緒に練習に行ったり、小学校5年生と2年生の息子と公園に行ったり野球をしたり、普通の休日です。また趣味で昔からテニスをしていたので、テニスの試合に出たり、友人とゴルフに行ったりして過ごしています。

—— お忙しい中でもご家族を大切にされているんですね。それでは、最後によろしいですか…。先生にとってこの仕事の喜びとは何でしょうか？

患者様と直接触れ合えるのが、この仕事の醍醐味だと思っています。歯科医師は患者様の生死を左右するほどの治療はほとんどありません。しかし、前歯がきれいになった、しっかり噛めるようになったなど、患者様の人生を豊かにするお手伝いできると考えています。初来院の時に暗い顔で来られた患者様が、治療が終わって明るく笑顔になっていらっしゃるのを見ると、本当に嬉しく思います。

これからも患者様の笑顔が見られるように、患者様に寄り添い、自己研鑽に励んで、最良の治療を提供していきたいと思っています。

